



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 理研グリーン

コード番号 9992 URL <http://www.rikengreen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 細川寛治

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 石上廣

TEL 03-6802-8301

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,931	1.2	257	0.9	266	4.8	246	124.8
27年3月期第2四半期	5,861	2.5	255	35.2	254	26.2	109	17.4

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 37百万円 (△60.8%) 27年3月期第2四半期 94百万円 (△33.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	37.96	—
27年3月期第2四半期	16.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	11,170	6,023	52.7
27年3月期	10,939	6,019	53.7

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 5,882百万円 27年3月期 5,872百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	11,800	3.1	330	0.6	330	1.4	230	79.0	35.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	6,691,300 株	27年3月期	6,691,300 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	197,674 株	27年3月期	195,969 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	6,494,080 株	27年3月期2Q	6,496,574 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続くなか、各種経済政策などの効果を背景として、緩やかな景気回復基調が続いておりますが、海外経済の低迷が懸念され、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

このような経済情勢のもと、当社グループは、地域に密着した積極的な営業活動を推進し、新規剤及び主力商品の拡販並びに新たな販路の開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は59億3千1百万円（前年同期比1.2%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は2億5千7百万円（前年同期比0.9%増）、経常利益は2億6千6百万円（前年同期比4.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億4千6百万円（前年同期比124.8%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、以下のとおりであります。

〔緑化関連薬剤・資材事業〕

ゴルフ場の経営合理化が継続される事業環境の下、子会社との連携による販売体制の一層の強化を図り、前期に上市した新規除草剤「ソリスト顆粒水和剤」の拡販に注力するとともに、独自商品・主力商品の拡販に努めました。

この結果、当事業の売上高は47億1千4百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益は4億6千9百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

〔産業用薬品事業〕

円安による輸入商品・原材料の高騰が利益を圧迫する事業環境の下、防腐剤、パルプ剤は堅調に推移しましたが、異物除去剤、剥離・コーティング剤は前年同期を下回る厳しい状況で推移しました。

この結果、当事業の売上高は8億6千2百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は3千8百万円（前年同期比8.8%減）となりました。

〔土木緑化工事事業〕

公共工事事業は依然として厳しい事業環境下にあるなか、環境・防災関連工事やゴルフ場関連工事の受注獲得に努めました。

この結果、当事業の売上高は1億3千8百万円（前年同期比2.5%増）、営業損失は5千5百万円（前年同期は営業損失4千8百万円）となりました。

〔その他〕

その他は、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売などで、当事業の売上高は2億1千5百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益は1千9百万円（前年同期比69.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は111億7千万円で、前連結会計年度末に比べ2億3千1百万円の増加となりました。

これは、流動資産が3億2千4百万円の増加、固定資産が9千2百万円の減少によるものです。

負債は51億4千7百万円で、前連結会計年度末に比べ2億2千7百万円の増加となりました。

これは、流動負債が3億7千1百万円の増加、固定負債が1億4千4百万円の減少によるものです。

純資産は60億2千3百万円で、前連結会計年度末に比べ3百万円の増加となりました。

この結果、自己資本比率は52.7%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から1億2千2百万円増加し、13億8千万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、3億1千2百万円の増加（前年同期は1億8千4百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、3千4百万円の増加（前年同期は4億7百万円の減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億2千4百万円の減少（前年同期は3億3千1百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年8月10日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,259,144	1,381,707
受取手形及び売掛金	2,929,008	2,853,668
リース投資資産	189,831	189,819
商品及び製品	2,300,979	2,290,100
仕掛品	51,949	75,567
原材料及び貯蔵品	421,498	487,335
未成工事支出金	44,067	276,263
その他	181,448	149,449
貸倒引当金	△6,482	△8,237
流動資産合計	7,371,444	7,695,674
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,141,922	1,236,801
その他（純額）	373,153	423,942
有形固定資産合計	1,515,076	1,660,743
無形固定資産		
のれん	96,111	88,286
その他	15,812	14,094
無形固定資産合計	111,924	102,381
投資その他の資産		
投資有価証券	1,291,932	974,572
リース投資資産	255,683	246,026
ゴルフ会員権	230,177	230,177
その他	332,348	431,721
貸倒引当金	△168,914	△170,309
投資その他の資産合計	1,941,227	1,712,189
固定資産合計	3,568,228	3,475,313
資産合計	10,939,672	11,170,988

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,906,847	2,127,449
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	349,992	349,992
リース債務	192,075	203,321
未払法人税等	105,614	175,489
賞与引当金	144,225	148,407
その他	362,553	428,260
流動負債合計	3,361,307	3,732,919
固定負債		
長期借入金	495,849	320,853
リース債務	295,283	311,031
役員退職慰労引当金	146,511	155,732
退職給付に係る負債	477,702	495,845
その他	143,344	131,115
固定負債合計	1,558,690	1,414,577
負債合計	4,919,998	5,147,497
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	3,023,511	3,237,521
自己株式	△49,984	△50,607
株主資本合計	5,404,806	5,618,193
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	468,140	264,376
その他の包括利益累計額合計	468,140	264,376
非支配株主持分	146,726	140,921
純資産合計	6,019,674	6,023,491
負債純資産合計	10,939,672	11,170,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	5,861,137	5,931,997
売上原価	4,234,858	4,297,477
売上総利益	1,626,279	1,634,519
販売費及び一般管理費	1,370,732	1,376,742
営業利益	255,546	257,777
営業外収益		
受取利息	130	130
受取配当金	2,358	5,097
持分法による投資利益	-	38
受取賃貸料	4,328	4,328
雑収入	3,492	3,697
営業外収益合計	10,310	13,293
営業外費用		
支払利息	1,255	1,706
持分法による投資損失	8,449	-
貸倒引当金繰入額	-	700
為替差損	895	1,820
雑損失	775	97
営業外費用合計	11,375	4,324
経常利益	254,481	266,746
特別利益		
固定資産売却益	-	162,700
投資有価証券売却益	460	-
受取保険金	400	7,953
特別利益合計	860	170,654
特別損失		
固定資産廃棄損	622	10,610
ゴルフ会員権評価損	210	2,000
訴訟関連費用	16,665	-
特別損失合計	17,498	12,610
税金等調整前四半期純利益	237,842	424,790
法人税等	124,880	173,576
四半期純利益	112,962	251,214
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,303	4,727
親会社株主に帰属する四半期純利益	109,658	246,486

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	112,962	251,214
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△18,065	△214,037
その他の包括利益合計	△18,065	△214,037
四半期包括利益	94,896	37,177
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87,335	42,722
非支配株主に係る四半期包括利益	7,560	△5,545

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	237,842	424,790
減価償却費	40,448	40,755
のれん償却額	7,682	7,825
引当金の増減額（△は減少）	4,618	16,552
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	868	18,143
受取利息及び受取配当金	△2,489	△5,228
支払利息	1,255	1,706
持分法による投資損益（△は益）	8,449	△38
投資有価証券売却損益（△は益）	△460	-
固定資産売却損益（△は益）	-	△162,700
固定資産廃棄損	622	10,610
訴訟関連費用	16,665	-
売上債権の増減額（△は増加）	363,457	208,333
たな卸資産の増減額（△は増加）	△795,943	△310,772
仕入債務の増減額（△は減少）	341,778	220,602
未払消費税等の増減額（△は減少）	4,219	△49,236
その他	54,082	△13,269
小計	283,099	408,074
利息及び配当金の受取額	2,489	5,228
利息の支払額	△1,255	△1,706
法人税等の支払額	△80,522	△99,062
訴訟関連費用の支払額	△19,015	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	184,794	312,533
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,298	△168,558
有形固定資産の売却による収入	-	202,538
投資有価証券の取得による支出	△381,260	△803
投資有価証券の売却による収入	2,106	300
貸付金の回収による収入	500	1,367
無形固定資産の取得による支出	△11,423	-
その他	△1,210	△709
投資活動によるキャッシュ・フロー	△407,585	34,135
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△15,834	△16,818
短期借入金の純増減額（△は減少）	200,000	-
長期借入れによる収入	250,000	-
長期借入金の返済による支出	△70,830	△174,996
配当金の支払額	△31,616	△31,668
自己株式の取得による支出	△261	△623
財務活動によるキャッシュ・フロー	331,457	△224,106
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	108,666	122,562
現金及び現金同等物の期首残高	992,901	1,258,144
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,101,567	1,380,707

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注) 1	調整額 (千円) (注) 2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注) 3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,663,236	864,901	135,525	197,474	—	5,861,137
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,564	—	775	11,788	△19,127	—
計	4,669,800	864,901	136,300	209,262	△19,127	5,861,137
セグメント利益又は 損失(△)	442,940	41,769	△48,808	11,381	△191,737	255,546

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△191,737千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注) 1	調整額 (千円) (注) 2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注) 3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	4,714,396	862,817	138,906	215,876	—	5,931,997
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,777	—	—	11,930	△23,708	—
計	4,726,174	862,817	138,906	227,806	△23,708	5,931,997
セグメント利益又は 損失(△)	469,132	38,111	△55,504	19,231	△213,193	257,777

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△213,193千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。